



**3年生頑張ってます**

**3年生頑張っています** 早いもので2月も半ばを迎えようとしています。先日、公立高校の前期選抜の合格者内定通知が学校に届きました。受検生のみなさんが先生方と一緒に作文、面接、プレゼンテーションの練習を頑張っていたのを知っていましたので合格を祈りながら開封しました。まだ内定ですので各学校とも報告の紙1枚でしたが、合格者欄、不合格者欄に名前が載っていました。努力の甲斐が合格ラインに届いた生徒もいれば、届かなかった生徒もあります。厳しい現実をこの瞬間、突きつけられます。進路が決定(内定)した人が今日現在で47人になりました。逆にこれからも受検に向け頑張り続ける22人がいます。

しかし、嬉しいのは進路が決定した子どもたちから「クラスのみんなが合格するまで勉強を教え合います。」「合格したけど村営塾に参加し続けて〇〇さんが合格するまで一緒に勉強します。」という話が聞けることです。心のハーモニーで3年生がつながっていくと実感します。今までの教師生活の中で合格したら生活にゆるみが出て、熊本弁で言うところの“ずんだれ”た生活になった生徒も見てきましたが、そうでない3年生に南阿蘇中ブランドを感じます。生徒会スローガンの「熱結」で頑張ってください。

## 小学校の閉校式、これからの式について

2月6日(土)に校区内小学校の1つである両併小学校の閉校式がありました。右の写真は熊日新聞の記事です。147年の歴史に幕が下ります。参加された方々からは、別れを惜しみながらも感動的な式であったと感想を聞きました。新型コロナ感染症がなければ校区の小中学校にも参加の招待がありますが、命を守る取組の一環として今回はありませんでした。

今後、中松小の閉校式が2月13日(土)に、白水小の閉校式が3月6日(土)にあります。

小学校の校長先生から「中学生になっている卒業生も参加したいかもしれません、新型コロナ感染症対策の命を守る取組の一環として、閉校式には参加しないように伝えてください。」というお願いがありました。小学校から案内のあった方だけの参加になります。参加できませんが心の中で感謝の意を持ってくれたらと願っています。

また、中学校の卒業式も3月13日(土)に実施予定ですが、  
2月10日に3年生保護者の皆様に配付したプリントに書いていたように「参加者は卒業生、保護者、学校関係者のみで行うこととし、在校生及び来賓等は参加しません(式の運営上、在校生代表生徒は参加します)」としています。新型コロナウイルス対策をしながらも、卒業生と保護者の皆様が思い出に残るような式を考えています。そのため、在校生は兄弟姉妹であっても参加しません。小学生や高校生の兄弟姉妹も同様に自粛をお願いします。保護者の皆様には各家庭2名以内の参加協力をお願いします。



両併小ありがとう

南阿蘇村で閉校式 児童ら別れ